

# シゲルくん通信 NEO

建物超寿命化支援企業の  
株式会社シゲル・コーポレーションが  
毎月発行する瓦版です

★当社が協賛するBSNラジオ番組『石塚かおりのBrand new day』内にて  
内容リフレッシュして、引き続き当社ラジオCMオンエア中! (毎週火曜日7:15~8:54内)

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて  
当社お天気フィラーTVCM放映中! (毎週月曜日6時30分頃)

毎月掲載しておりました  
ことだま千絵子さんの  
「ことだま」作品は、当社  
ホームページにお引越し  
しました。

10月号より、新着情報で  
作品を掲載中♪



▲情報誌『戦略経営者』2023年11月号にて、  
当社がインタビューを受け、紹介されました!  
記事のウェブ版はこちらから⇒

## こんにちは【建物超寿命化支援企業】

株式会社シゲル・コーポレーション社長の増村文武です。

すっかり季節も移り行き、来月はついに師走ですね!

さて11月は、約4年ぶりに、当社主催第9回目のオリジナルCPD対応防水セミナーを開催できました。我々の防水関連技術に大きく関わる2つのテーマで建物の持ち主様にとって非常に付加価値の高い提案・工法のご紹介をさせていただきました。

また11月は先月号の予告通り、現在大ヒット公開中の『ゴジラ-1.0』とのコラボCMも放映することができました。

『私たちの屋上・屋根改修は、遮熱と防水で会社にプラス効果をもたらします』というキャッチフレーズのもとで、当社をPRさせていただきました。  
来年も猛暑が予想される中、省エネや建物室内環境の改善の観点で、遮熱を複合した防水改修工法をご提案させていただきます。ぜひお気軽にお声掛け下さい。

## 今月のトピックス

### I. 11月14日 当社主催第9回目 CPD対応防水セミナーを開催



▲セミナー開催の様子

### I. 11月14日 当社主催 第9回目CPD対応防水セミナーを開催致しました。

11月14日(火) 当社主催 CPD対応防水セミナー「外壁複合改修とZEB対応防水工法」を開催致しました。設計事務所様や建物持ち主様、建物管理者様など、当日は多数の皆様にご参加をいただきまして、誠に有難うございました。



第1部  
外壁改修設計の手順と、昨今採用  
事例が増えている外壁複合改修  
工法の留意点

執行役員 営業統括部長 横野和元



第2部  
ZEBプランニングに有効な高機能  
外断熱防水工法について

営業部 課長 伊藤佳大

### CPD対応無料出張セミナー ご活用ください

セミナーアンケートでもご希望頂いた出張セミナーです。  
お気軽にお声がけ下さい。

当社がお客様の事業所へ直接お伺いをして説明をします、  
建築物のメンテナンス業務等に役立つCPD対応の  
無料出張セミナー(2時間程度内容で2単位)



コロナ過のピークも過ぎた為、  
本格的に実施再開致します。  
ぜひ貴社の設計業務にお役立て  
ください。

詳しくは当社担当営業マンまで。



### ★無料出張セミナー テーマの一例

#### 第4弾 『防水・外壁改修を成功に導く設計手段』 ～事前調査と改修工法選定ポイント～

屋上防水・吹付外壁・タイル外壁の  
事前調査から改修工法選定までのポイント

#### 第5弾

#### 『防水・外壁改修を成功に導く設計手法パート2』 ～実際の改修事例に基づくポイント～

第4弾からさらに事例に基づいて解説  
また、建築士の皆様から事前に頂いたご質問  
にもお答えしました

#### 第6弾

#### 『防災と防水』 ～災害時に有効な防水設計の活用～

第1部：過去の震災から検証する外壁防水の有効性  
第2部：各種災害からの事故を回避する防水技術の  
活用



『ゴジラ-1.0』  
大ヒット上映中



©2023 TOHO CO., LTD.

# 荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃん的シネマコラム

## 連載第67回 今月のテーマ 『どんでん返し part2』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、  
増村文武です。

当社がTVスポットCMにてコラボをさせていただいた  
『ゴジラ-1.0』、11月3日の公開日を心待ちにしておりましたが、  
ついに封切りとなり、さっそく劇場鑑賞してまいりました!!! 鑑  
賞前に高鳴っていた私の大きな期待を全く裏切らず、とんでもなく  
素晴らしい出来栄え♦ そして単なる怪獣映画というジャンルを大きく超えて、戦後間もないゼロからのスタートを課せられた  
日本を舞台に、ゴジラの侵攻に合わせての人間ドラマが重要な  
伏線として重なり、最後は号泣、まさかゴジラで泣けるとは回  
話の内容や進行もまとまり感がありわかりやすく、今年劇場に足  
を運んだ洋邦作品群の中でも、NO.1な面白さではなかったで  
しょうか王 ラストの予測不能などんでん返しに、本当にやら  
れましたQ

ということで、連載第67回目のテーマは、話を繋げて  
『どんでん返し part2』 当コラム第4回目のpart1編に  
続き、強烈な印象を残す予測不能なびっくり・選りすぐりな3本  
をご紹介いたします■



### ■No.196『アイデンティティー (2003年 アメリカ映画)』

まさに特上などんでん返しという言葉がぴったりな密室系サイコ・サスペンスの秀作♦ 物語のオーラスの展開には開いた口が塞がらない、こりや予測不能でしょ回 嵐の夜、外部との連絡網を絶たれたモーテルを舞台に、連續殺人が発生、さらに殺害された死体も消失していきます そしてモーテルでの物語とは別に、ある死刑囚の再審理の描写もラップし、重要な関わりを呈していきます… 細かな伏線の考察も本作の楽しいところ♪ 偶然モーテルに居合わせたはずの人物たちの共通点が徐々に解明される中でも、なかなかひとすじ縋りでいかない展開は、今見返しても、最初に観た時の衝撃を鈍らすことなく楽しめます 主演のジョン・キューザック、なかなか個性的な作品にも登場する実力派で、スパイク・ジョーンズ監督の『マルコヴィッチの穴』は、彼の代表出演作として忘れられない怪作回

### ■No.197『アス (2019年 アメリカ映画)』

当コラム第58回目紹介『ノープ』や、第45回目紹介『ゲット・アウト』などで、独特な世界観、映画観の構築に成功しているジョーダン・ピール監督による、こちらも一風変わったサスペンス・ホラー↑ 自分たちと瓜二つの姿をした家族に遭遇した一家に起る恐怖の出来事を描いていきます 主人公の黒人女性アデレードは、少女時代に訪れた遊園地のミラーハウスで自分そっくりな少女と出会い、それがきっかけで失語症となってしまいます 時は現在に移り、アデレードは大人となって夫と2人の子を持つ母となりました回 失語症も克服した中で、一家はある時、バカンスにビーチハウスを訪れます、夜に突然停電が起こり、4人の不審者が屋内に押し入ってきます回 そして彼らはなんと、一家と瓜二つの容姿をしていたのでした… 自分と同じ人間が無表情にそこに立っているだけで充分怖すぎ回 バックに流れる音楽も、ピール監督作品共通の独特な怖さを煽りすぎ回 判明する驚愕の事実、そしてどんでん返しによる後味の悪さも強烈な一本

### ■No.198『ワイルドシングス (1998年 アメリカ映画)』

けっこう繰り返し、往年の地上波TVのロードショーで放映されていた作品なので、覚えていらっしゃる方も多いのです回 本作もどんでん返しというテーマの括りでは、相当上位にランクされ続けられる作品に相違ないと確信をしております回 主演は『フットルース』等の青春映画で名を挙げたケビン・ベーコンそしてマット・ディロン 1980年代を象徴する2俳優ですね回 本作の後に、続編も何本か作られました~ ディロン演じる高校の人気教師が、身に覚えのない女子高生レイプ事件の嫌疑をかけられます そしてこの事件を発端に物語の真相はもつれにもつれ、遂には殺人事件へと発展していきます回 中盤以降は、まさにどんでん返しのスパイクル回 男女間、人間間の裏切りや駆け引きの妙が執拗に描かれ、われわれ人間の持つ本質的な“さが”に対する嫌悪感と怖さを改めて思い知らされる秀作回

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^\_-)-☆

